

## 4 年ぶりのおおいそ学園

自立支援課長 池田 賢一

この 4 月より自立支援課長となりました池田賢一と申します。おおいそ学園に着任するのは、4 年ぶり 2 度目となります。

1 度目の着任は 12 年前に桂寮の副寮長としてでした。当時は、桂寮を学園内でも発達障害や知的障害の領域にある児童、小学生を多く受け入れ支援する位置づけとして展開していましたが、同じような特性の児童が集まった結果、支援が行き詰まりを見せている状況でした。ベテランの寮長を中心に、新たな支援の展開を模索していたことを思い出します。桂寮で 4 年程副寮長をさせていただき、その後は竹寮に移り寮長となりました。竹寮は、桂寮とは児童も中学生と高等部生が中心で、雰囲気がガラッと変わり、眼光鋭く睨まれたり、挨拶もかえってこなかったりと、児童との関係づくりや寮内の雰囲気を変えていくことに苦労しました。その中で、寮職員の間で意見交換し、大人が見本となり「返事・挨拶・言葉遣い」をしっかりと取り組んでいくことを寮の重点目標に掲げ、新たな寮運営を展開していきました。その中で、まず挨拶をきちんとできるようになると、寮職員以外からも褒められ、言葉遣いや返事も意識し始めていくような、子どもたちの中で良い循環が生まれていきました。その循環は、寮の一部の子どもから全体に、そして先輩から後輩にと広がり、受

け継がれていくようになり、支援する職員の中にも同様の展開を見せていきました。竹寮では 4 年間支援をさせていただき、桂寮と合わせて 8 年間で過ごしました。アクシデントやトラブルも多く、毎日が急展開で同じような日は 1 日もないような日々でしたが、やりがいと充実感を得ていたことを今でも思い出します。

今回、自立支援課長としての着任となり、以前とは違う緊張感を感じています。寮長や寮職員の支援に対し、的確なスーパーバイズができるように、これまでの経験を活かしながら、入所している子どもたちの支援が展開できるように進めていきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。



## 行事特集①～サマーキャンプ～

### 桂寮

桂寮は秦野戸川公園での川遊びと表丹沢野外活動センターでの宿泊でした。やりたい事や食べたい物を児童と話し合い決めていく過程は、児童と職員にとってキャンプをより楽しみに感じさせてくれ、ワクワクさせる時間となりました。前日、発熱し参加できなかった児童もいましたが、参加した児童は皆、生き生きとした表情で BBQ や花火、檜の香りのする宿泊棟とお風呂に喜び、職員との時間を楽しみました。その子どもらしさは普段の寮生活では見られない姿であり、児童、職員共にとても貴重な時間となりました。(桂寮 井田)



### 竹寮

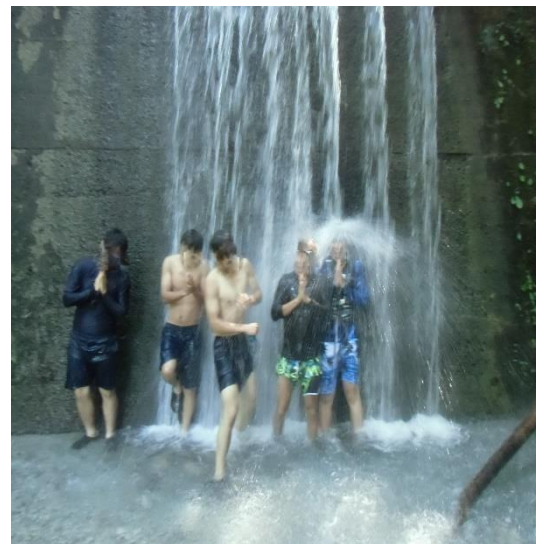
竹寮では7月28日、29日に秦野戸川公園と表丹沢野外活動センターに行き、サマーキャンプを行いました。戸川公園では川遊びを行いました。当日は天気も良く、絶好の川遊び日和となり、児童みんなが川遊びを楽しんでいました。表丹沢野外活動センターではBBQと花火を行いました。BBQでは児童それぞれが事前に役割分担していた火おこしや食べ物の準備などに取り組んでいました。児童の楽しむ様子と成長が垣間見えた様子、それぞれ何うことができたキャンプでした。

(竹寮 松田)

### 梅寮

梅寮は、7月24日から1泊2日で神奈川県山北町に位置する大石キャンプ場に行ってきました。現地では川遊び、BBQ、スイカ割り、花火などをして過ごしました。とても綺麗で透き通った溪流に浸かりながら、学園では経験できない自然を体感することが出来ました。さらに、集団で協力すること、キャンプを通して児童と職員のコミュニケーションを深める機会にもなったと思います。今回のサマーキャンプは、談笑しながらみんなお腹いっぱい食べ、充実した2日間となりました。

(梅寮 松本)



## 行事特集②～野球部 活動紹介～

野球部は毎年 1 月中旬から 8 月までと他の部活動に比べると活動期間が長い部活動となっています。基本的に水曜日を除く平日 4 日で練習に励んできました。練習試合については、今年は 4・5 月に横浜市向陽学園、6 月に静岡県立三方原学園、8 月に日本水上学園とそれぞれ実施しました。今年も例年通り、大会は関東少年野球大会、神奈川県児童福祉施設野球大会の 2 大会に出場し、関東少年野球大会は準決勝敗退、神奈川県児童福祉施設野球大会は 4 施設が正規参加し、4 位という結果でした。関東少年野球大会については、全国大会出場まであと一步届かず、悔しい思いをしましたが、子どもたちは一生懸命頑張りました。負けはしましたが、とても良い経験となり、今後の生活に少しでも良い影響となればと思います。大会等、応援して下さった方々、ありがとうございました。(桂寮 田中)

## ～水泳部 活動紹介～

今年度の水泳部は例年より少し遅い 7 月中旬からの始動となりました。活動初日に泳力テストを行い、その結果をもとにクラス分けし、児童の泳力に合わせた練習を実施しました。8 月 9 日には東海大学で大越教授より基本的な泳ぎを指導していただき、泳げる児童も泳ぎが苦手な児童も集中して練習に取り組むことができました。8 月 21 日には神奈川県児童福祉施設水泳大会と関東少年水泳大会が開催され、二手に分かれて参加しました。関東大会は個人・リレーともに惜しくも 4 位でしたが、県大会は複数種目で優勝・入賞することができました。活動開始時には泳げなかった児童も泳げるようになったり、25m のタイムが 10 秒近く伸びる児童もいたり、児童の成長に驚く夏となりました。

(竹寮 清水)



## ～高等部 活動紹介～

高等部生は、今後一人暮らしや、GH など独り立ちが想定される年齢の児童です。退所するとすぐに社会での生活ができる力をつけていくことを目標に活動を行っています。まず、社会人といえ、労働です。労働を想定し社会で働く力を培うため、日々農作業を行っています。学園全体の環境整備のために刈払い機の使用、果樹園の管理や、畑の管理、耕運機を操作し、畑を耕すこともします。育てた作物は、日ごろお世話になっている、近隣施設への寄付や、厨房への納品も行っています。この活動以外にも退所後の生活を視野に入れ、調理実習やお金の使い方、ライフプランの作成、余暇活動としての社会資源の活用として図書館の利用も行っています。(高等部 服部)

## ～医務課だより～

今年は梅雨が短く暑い日が続いたので、特に熱中症に注意をしました。部活では開始する時間を遅らせる、水分や休憩をとるなど進めました。寮職員の協力もあり、児童は真っ黒に日焼けして元気に過ごすことができました。8月末に身体計測をしました。多くの児童が、4月の計測値より身長が伸びていました。「やった！」と喜んで、お互いに自慢し合っていました。(看護係長 佐山)

### 【主な大会結果発表】

6/30 7/15	関東少年野球大会	準決勝敗退
8/4.5.6	県野球大会	4位
8/21	関東少年水泳大会 (個人・リレー)	4位

### 【編集後記】

暑さがまだ厳しい季節ですが、こどもたちは一生懸命部活や勉強に取り組んでいます。残暑に負けず活動に元気に取り組むこどもたちの姿をお伝えできればと思います。(広報委員会)